

災害時要援護者 情報支援事業

～災害時要援護者に必要な支援を検証する～

静岡県厚生部障害者支援局障害福祉室

富国有徳の理想郷—しずおか

ふじのくに

静岡県の概要

人 口 3,790,350人(平成21年4月1日現在)
面 積 7,780 km²
高齢化率 22.4%

静岡県の身体障害者手帳保有者の概要

保有者数 122,591人(平成21年3月31日現在)
〔内、重度〕 61,288人 (50.0%)
高齢化率 79,338人 (64.7%)

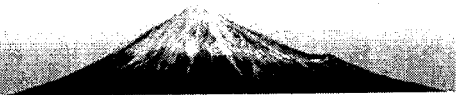
富国有徳の理想郷—しずおか

ふじのくに

1 はじめに

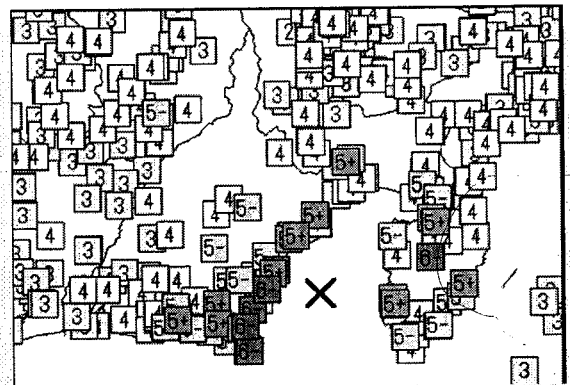
富国徳の理想郷—しずおか

ふじのくに



8月11日に発生した駿河湾の地震 (M6.5)

- 最大震度 震度6弱
- 発生日時 平成21年8月11日
午前 5時7分
- 被害の概要
 - 【人的被害】
 - 死者 1名
 - 負傷者 311名(うち重症者18名)
 - 【住家被害】
 - 半壊 5棟
 - 一部損壊 8,392棟
 - ブロック塀 207箇所



※平成21年11月24日現在

富国徳の理想郷—しずおか

ふじのくに

静岡県危機管理局資料



8月11日に発生した駿河湾の地震 (M6.5)



崩落する東名高速道路
(静岡県牧之原市)

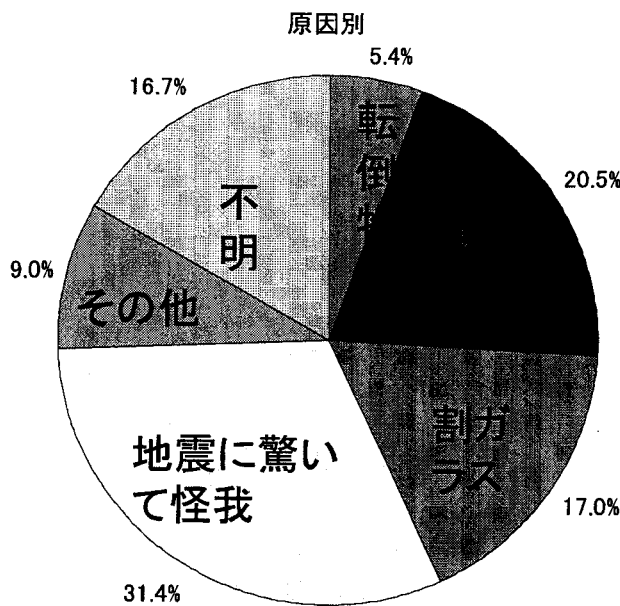


崩壊した駿府城外堀
(静岡県静岡市)

富国有徳の理想郷—しずおか
ふじのくに



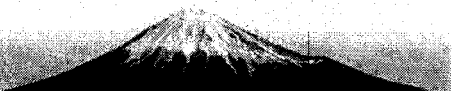
090811駿河湾の地震
原因別の人的被害(9月15日現在 312人)



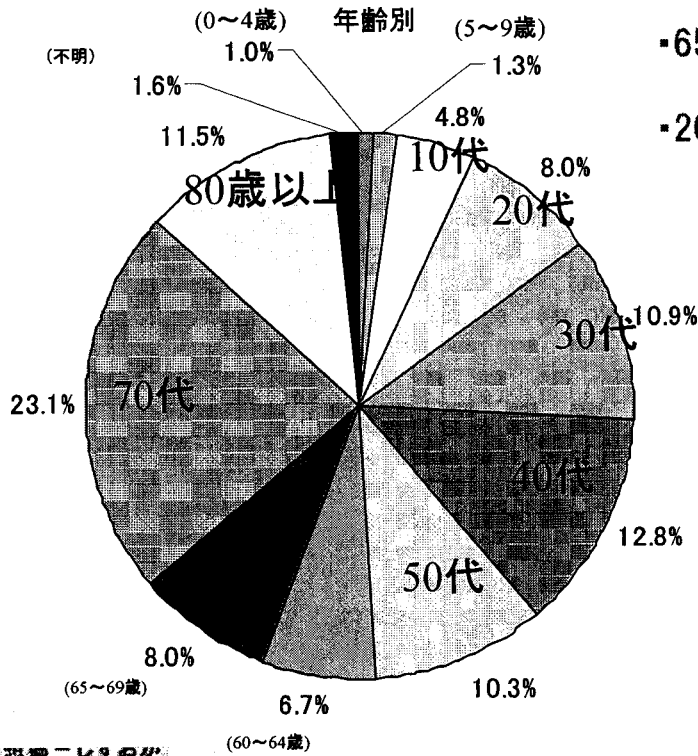
- 家屋内の対策不備 42.9%
- 家の耐震化の不安 31.4%

原因不明を除く260人の内訳では
 ・家屋内の対策不備 52%
 ・家の耐震化の不安 38%

富国有徳の理想郷—しずおか
ふじのくに



‘090811駿河湾の地震 年齢別の被害



・65歳以上の高齢者の被災
 42.6%
 ・2009年4月1日現在
 静岡県内の高齢化率
 22.4%

富国無徳の理想郷 - しずおか

ふじのくに

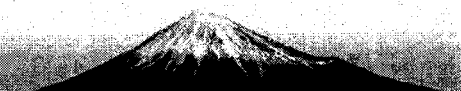


MEMO

-
-
-
-
-
-
-
-
-

富国無徳の理想郷 - しずおか

ふじのくに



2 プロジェクト事業

災害時要援護者情報支援事業

富国有徳の理想郷—しずおか

ふじのくに



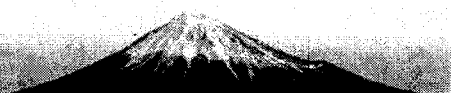
災害時要援護者情報支援事業の概要

災害時における要援護者の安否の把握、避難先の把握などが、被災後の支援に不可欠であることから、災害時に要援護者の安否や避難先などの要支援情報を取得するための実証実験等を行い、災害時に必要な支援体制の検証を行う。

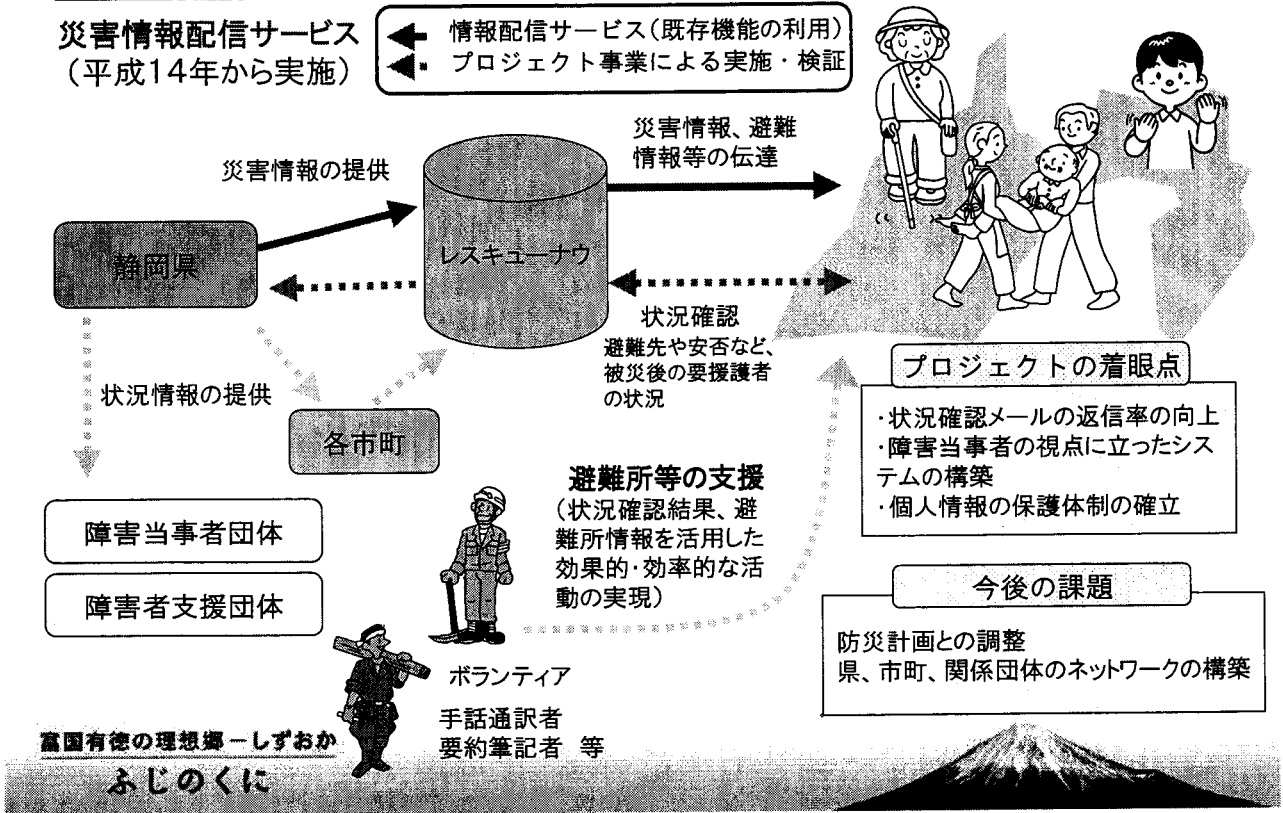
- ①携帯電話メール機能を利用した災害情報提供システムによる登録者安否情報取得のための検証実験
- ②システム利用の前提となる携帯電話、パソコン等の利用状況等の調査
- ③災害時要援護者支援のためのマニュアル類の作成
- ④障害者を対象とした防災対策啓発の講演会の実施

富国有徳の理想郷—しずおか

ふじのくに



①携帯電話メール機能を利用した災害情報提供システム による登録者安否情報取得のための検証実験



1 実施計画

実施日 平成20年12月7日(日)

実施対象者数 996名(聴覚障害、視覚障害、手話通訳士、要約筆記者等が登録)

(1) 目的

情報配信サービス登録者に対し、災害時訓練情報メールを配信し、安否確認情報の手順確認を行うとともに、防災意識の向上を図ることを目的に実施する。

(2) 訓練内容

- ①登録者に2日前に訓練事前告知を一斉メール配信
- ②前日にも訓練事前告知を一斉メール配信し、災害情報訓練を周知
- ③当日午前8時に東海地震予知情報(訓練)を一斉メール配信
- ④1時間後の午前9時に東海地震発生情報を一斉メール配信
- ⑤その後30分以内に安否確認情報を一斉メール配信
- ⑥登録者は安否情報をメール返信
- ⑦午後1時に訓練終了告知のメールを配信し訓練を終了する。

2 実績報告

一斉メール配信件数 996件

安否情報登録確認件数 799件(安否確認済み 80.2%)

災害情報訓練における配信メールの文

1 訓練事前告知 その1

受信:メール
時間:2008/12/5 17:00
from:ric-3-4@iss.myrescue.net
to :ric-3-4@iss.myrescue.net
Sub: * 静岡県のお知らせ * 携帯メール
を利用した防災訓練

* 12月7日のメールに返信を *
レスキューナビに登録されている皆
さんへ静岡県からのお知らせです。
12月7日 日曜日は、各地で防災訓
練が行われますが、この訓練にあわせ
て、この災害情報配信サービスでも防
災訓練を行うことになりました。
12月7日の朝に安否確認(どこに避
難しているか、怪我しているかなど)の
ためのメールを送信しますので、回答し
てください。
また、これは、訓練で本当地震が
発生するわけではありません。
訓練までにもう一度、お知らせメール
をお送りします。

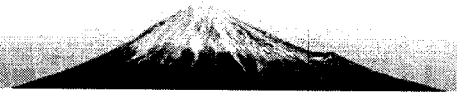
2 訓練事前告知 その2

受信:メール
時間:2008/12/6 13:00
from:ric-3-4@iss.myrescue.net
to :ric-3-4@iss.myrescue.net
Sub: * 静岡県のお知らせ * 携帯メール
を利用した防災訓練

* 12月7日のメールに返信を *
静岡県からのお知らせです。
先日メールでお知らせしたとおり、12
月7日 日曜日に、この災害情報配信サ
ービスで防災訓練を行います。
12月6日と7日に訓練用のメールを送
信し、12月7日の朝9時すぎに安否確
認メールを送信しますのでこのメールに
返信して下さい。
これらのメールは、訓練ですので本
当に地震が発生するわけではありません。
この情報の説明は聴覚情報センターHP
Pで:
[http://www.e-switch.jp/szdi-cent
er/oshirase2.html](http://www.e-switch.jp/szdi-center/oshirase2.html)
問合せはメールで:
szdi-center@e-switch.jp

富国徳の理想郷—しずおか

ふじのくに



3 東海地震予知情報

受信:メール
時間:2008/12/7 8:00
from:ric-3-4@iss.myrescue.net
to :ric-3-4@iss.myrescue.net
Sub: * 訓練 * 東海地震予知情報

[このメールは訓練です]
東海地震予知情報
2008/××/×× 発表
東海地震予知情報とは、東海地域
の観測データから東海地震が発生する
おそれがある場合に気象庁から出され
る情報です。

この東海地震予知情報が出たときの日
常生活などの説明は聴覚情報センター
HPで:
[http://www.e-switch.jp/szdi-cent
er/yochi.html](http://www.e-switch.jp/szdi-center/yochi.html)
問合せはメールで:
szdi-center@e-switch.jp

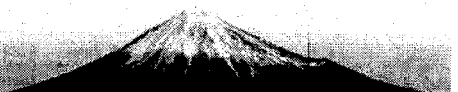
4 東海地震発生情報

受信:メール
時間:2008/12/7 9:01
from:ric-3-4@iss.myrescue.net
to :ric-3-4@iss.myrescue.net
Sub: * 訓練 * 震度情報

[このメールは訓練です]
震度速報
2008/××/×× 発表
地震発生時刻 2008年×月×日 ×
時×分
震度× 静岡県中部 静岡県東部 静
岡県西部
震度× 静岡県伊豆
震度× 千葉県北東部 千葉県北西部
東京都23区 東京都多摩東部 神奈
川県東部 神奈川県西部

富国徳の理想郷—しずおか

ふじのくに



5 安否メール

受信:メール
時間:2008/12/07 9:30
from:ric-3-4@iss.myrescue.net
to :ric-3-4@iss.myrescue.net
Sub: *訓練*障害者安否確認

[このメールは訓練です]
本日〇〇時〇〇分、静岡県を中心に
大きな揺れを観測する地震がありま
した。
下記リンクからあなたの安否状況
をお知らせ下さい。
<http://iss.myrescue.net/shizuoka-fu/kushi/u/db/view/>

*訓練*障害者安否確認画面

[この画面は訓練です]
「B:無事ですが、避難しています」
で登録されました。
避難先は、下のテキストボックス
に記入して登録ボタンを押して下さい。

登録

6 安否確認画面

*訓練*障害者安否確認画面

[この画面は訓練です]
あなたの今の状況に当てはまる状態を
選択(クリック)して下さい。
これは訓練です。東海地震が発生し
たときに自分がどうなるか、思い浮かべ
て回答して下さい。

A:無事です。自宅にいます。

B:無事ですが、避難しています。

C:怪我しています。

富岡有徳の理想郷-しずおか

ふじのくに



訓練に寄せられたコメント(抜粋)

(聴覚障害者)

・耳が聞こえません。手話通訳士が必要です。

⇒避難場所等が未登録で、派遣先がわからない。

(視覚障害者)

・接続のためのURLへのカーソルが分かりにくいです。

⇒URLを読み上げするような設定への配慮が必要。

(要約筆記者)

・避難所に難聴者が見当たりません。引き続き、要約筆記の
紙を掲げておきます。

⇒今後の課題(支援者派遣)を踏まえた訓練としての意識

富岡有徳の理想郷-しずおか

ふじのくに



②携帯電話、パソコン等の利用状況等の調査

1 調査名称「情報利用手段とニーズ調査」

2 調査目的

この調査は、情報技術の進展により視覚障害者向けの情報機器が多く発売されるなど視覚障害者を取り巻く情報環境が大きく変化していることを受け、災害時における要支援情報の発信方法など、視覚障害者に向けた今後の情報支援のあり方について検討する基礎資料を得ることを目的として、県内の視覚障害者の情報取得手段について利用の実情とニーズを把握するために調査を実施するものである。

3 調査対象及び客体 静岡県内に在住する視覚障害者300名を抽出

4 調査時期 平成21年2月から3月

5 調査の経路



富国徳の理想郷—しずおか

ふじのくに

携帯電話、パソコン等の利用状況等の調査(2)

6 調査の方法

視覚障害者団体より調査地区内の調査対象者に対し、調査の趣旨等を説明のうえ、調査票を郵送し、記入及び郵送による返送を依頼する。

7 調査における配慮事項

- ・調査項目については、設問数を20問以下にするよう配慮。
- ・調査票「点字版」と「録音版」を用意。
- ・回答は墨字（活字）、点字のほか電話による回答。

“回収率UP”のための情報保障の重要性

8 回収率

300名のうち、184名から回答の提出があり、回収率は、61.3%

富国徳の理想郷—しずおか

ふじのくに

災害時要援護者情報支援事業

報告書

平成21年3月

静岡県厚生部障害福祉室

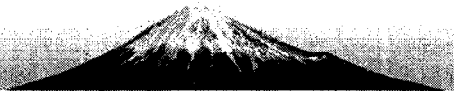


調査項目は、以下のとおり

- Q 1 性別
- Q 2 年齢
- Q 3 職業
- Q 4 視覚障害を受けた時期
- Q 5 身体障害者手帳の等級
- Q 6 お住まいの地域
- Q 7 日常生活で主として情報を得る手段
- Q 8 日ごろ使用する文字
- Q 9 パソコンの使用
- Q 10 携帯電話の音声通話の利用
- Q 11 携帯電話のメール機能の利用
- Q 12 必要とする情報の入手方法
- Q 13 入手困難・量的に不足な情報
- Q 14 あなたの利用する図書館
- Q 15 1年間で利用したサービス
- Q 16 今後利用したいサービス
- Q 17 地震対策・防災対策
- Q 18 防災対策の有無

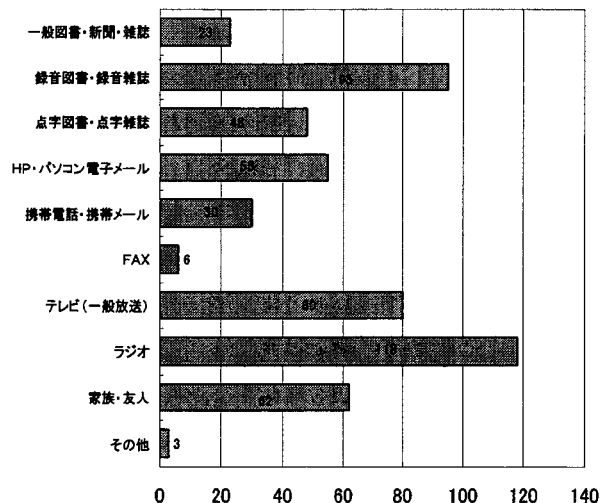
富国徳の理想郷—しずおか

ふじのくに



Q 7. 日常生活で情報を得る手段として主に利用しているものを三つまで選んでください。
(複数回答)

1. 一般図書・新聞・雑誌	23	12.5%
2. 録音図書・録音雑誌	95	51.6%
3. 点字図書・点字雑誌	48	26.1%
4. HP・PC電子メール	55	29.9%
5. 携帯電話・携帯メール	30	16.3%
6. FAX	6	3.3%
7. テレビ(一般放送)	80	43.5%
8. ラジオ	118	64.1%
9. 家族・友人	62	33.7%
10. その他	3	1.6%



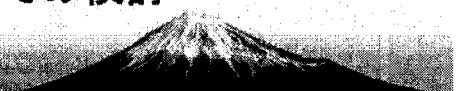
〔その他〕 音声パソコン1人 その他の記載なし2人
(※割合は、回答数に対する率を表示。)

日ごろの情報収集に活用している手段は、ラジオ・録音図書や録音雑誌・テレビが多い。しかし、ホームページ・電子メールも3割近い視覚障害者が利用している実態がある一方、家族・友人からの情報入手も3割以上と多いなど、情報入手方法は多岐にわたっている。

適切な情報提供の方法についての検討

富国徳の理想郷—しずおか

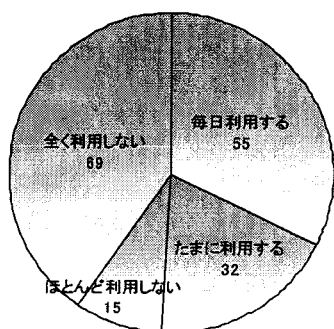
ふじのくに



Q9. パソコンの利用について

1. 毎日利用する	55	32.2%
2. たまに利用する	32	18.7%
3. ほとんど利用しない	15	8.8%
4. 全く利用しない	69	40.4%
合計	171	

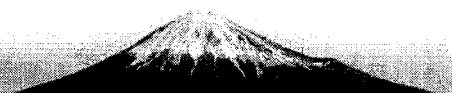
パソコンの利用は、
毎日利用が55人(32.2%)
時々利用が32人(18.7%)
と利用が5割を超える一方、
全く利用しないも69人(40.4%)
となっている。



情報収集の二極化傾向

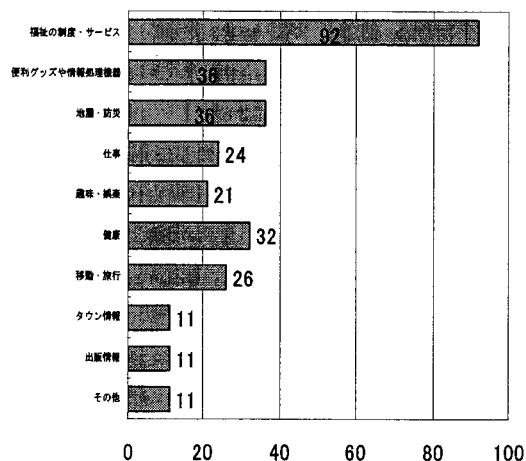
富国徳の理想郷—しずおか

ふじのくに



Q13. あなたが情報を入手する上での困難や苦勞、量的に不足を感じている分野があれば、該当するものを二つまで選んでください。

1. 福祉の制度・サービス	92	50.0%
2. 最新の便利グッズや情報処理機器の動向	36	19.6%
3. 地震・防災に関すること	36	19.6%
4. 仕事に関すること	24	13.0%
5. 自分の趣味・娯楽に関すること	21	11.4%
6. 健康に関すること	32	17.4%
7. 移動・旅行に関すること	26	14.1%
8. グルメ・ショップなどのタウン情報	11	6.0%
9. 新刊図書・雑誌などの出版情報	11	6.0%
10. その他	11	6.0%



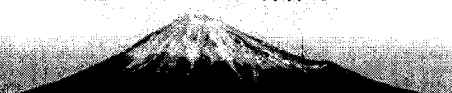
行政の情報提供の柔軟性
(防災・福祉)



SP・QRコードの活用

富国徳の理想郷—しずおか

ふじのくに



Q18 - 2. あなたの住む家の防災対策が十分でない理由を1つ選んでください。

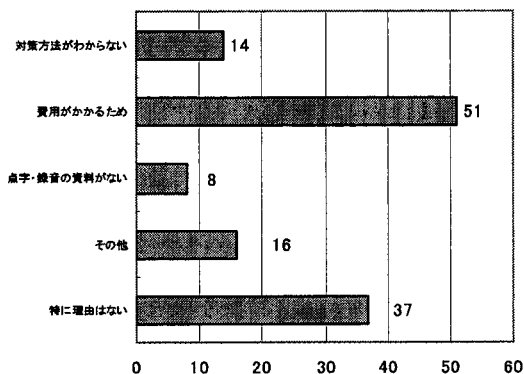
1. 対策方法がわからない	14	11.1%
2. 費用がかかるため	51	40.5%
3. 点字・録音の資料がない	8	6.3%
4. その他の理由	16	12.7%
5. 特に理由はない	37	29.4%

主な要因

- ・経済的な負担感
- ・防災意識の希薄感



“ 情報不足によるもの ”



富国有徳の理想郷 - しずおか

ふじのくに

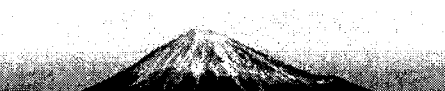


MEMO

-
-
-
-
-
-
-
-
-

富国有徳の理想郷 - しずおか

ふじのくに



③災害時要援護者支援のためのマニュアル類の作成

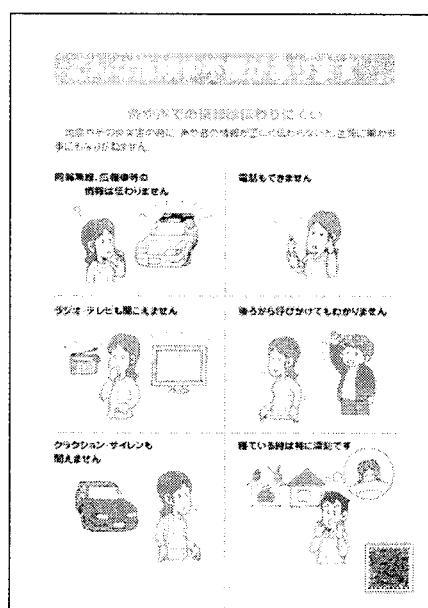


聴覚障害者用防災マニュアル

富国有徳の理想郷—しずおか

ふじのくに

③災害時要援護者支援のためのマニュアル類の作成



一般向け聴覚障害者支援マニュアル

富国有徳の理想郷—しずおか

ふじのくに

④障害者を対象とした防災対策啓発の講演会の実施

厚生労働省 平成20年聴覚障害者保健福祉推進事業


災害要援護者対策 防災講演会

～聴覚障害のある方のための防災を考える～

平成20年

とき 11.30日 13:00～16:00

場所 静岡県地震防災センター
静岡市駿河区熱形通五丁目9-1



内容

- ①見学 静岡県地震防災センターの見学
- ②講演 「阪神大震災からの教訓」
兵庫県聴覚障害者協会災害対策委員長 嘉田 眞典氏
- ③講演 「東海地震からいかに身を守るか」
富士常葉大学環境防災学部 准教授 小村 隆史氏

主催 静岡県
社団法人 静岡県聴覚障害者協会

日時 平成20年11月30日（日）
場所 静岡県地震防災センター

内容 ①地震防災センター見学
②講演
「阪神大震災からの教訓」
兵庫県聴覚障害者協会災害対策委員長
嘉田 眞典氏
③講演
「東海地震からいかに身を守るか」
富士常葉大学環境防災学部 准教授
小村 隆史氏

参加者 83名

- ・ろう者、難聴者、盲ろう者
- ・手話通訳、要約筆記
- ・一般参加者
- ・市町等行政関係者

富国徳の理想郷—しずおか

ふじのくに

総 括

災害時に要援護者を支援するための的確な情報提供に必要なこと

多様なニーズに対応した情報提供ツールを整えることが重要
情報不足を解消するための情報提供の一元化への取組み
要援護者を支援する自主防災組織等への継続的な啓発活動

本研究事業を踏まえた平成21年度の静岡県の取組

視覚障害者のための情報提供を中心とした総合的な支援機能をもった
「静岡県視覚障害支援センター」を設置。
防災情報、福祉機器情報、様々な支援施策について提供する機能の充実を図る。

聴覚障害者に対して実施した「防災講演会」を視覚障害者向けに開催する。

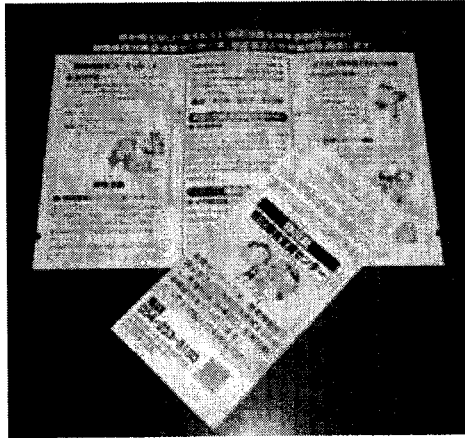
富国徳の理想郷—しずおか

ふじのくに

「静岡県視覚障害支援センター」(平成21年7月開設)

視覚障害者のための総合情報提供センター機能
情報の集約発信へ

視覚障害支援センターのリーフレット



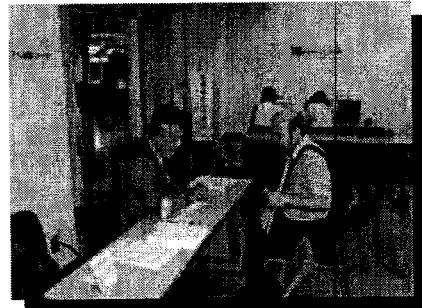
※リーフレットには、点字のほか、SPコード、QRコードを掲載
(点訳リーフレット、録音版も用意しました)

富国徳の理想郷 - しずおか

ふじのくに

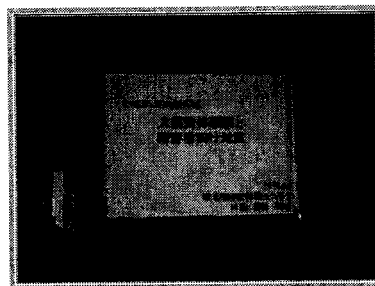
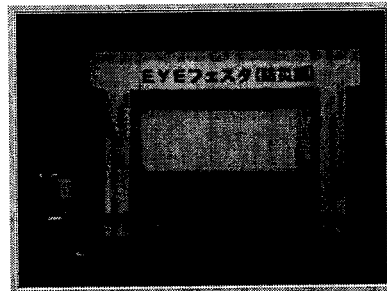


地上デジタル放送に関する情報提供



福祉機器の相談・情報提供

「防災講演会」～EYEフェスタ防災編～



行政と教育と医療の協働

日時 平成22年2月7日(日)

場所 静岡県地震防災センター

参加 約80名

富国徳の理想郷 - しずおか

ふじのくに

御清聴ありがとうございました

資料等を御希望される場合、お問合せ等は、下記のアドレスまで
静岡県厚生部障害福祉室

shougai-fukushi@pref.shizuoka.lg.jp

富国有徳の理想郷—しずおか

ふじのくに

